

# HSK

## 母国語文化教室 (ドイツ語 Kurse in Heimatlicher Sprache und Kultur 略称 HSK)

父兄の皆様へ

### 1 母国語文化教室とは？

各母国語文化教室では、年少から年長にいたるまで、異なる文化背景をもつ外国人子弟がそれぞれの母国語能力を高めています。また、母国独自の文化、つまり歴史、地理、お祭りや季節の行事、音楽や伝統なども学びます。ベルン州では、およそ 20 カ国の言語で母国語文化教育がなされています。

### 2 母国語文化教育の目標と意義

- 母国語の表現能力の向上。

話し言葉だけでなく、書き言葉の表現能力を高めます。

- 第二言語の習得

母国語をしっかり学ぶことが、第二言語であるスイスの公用語の確かな習得に繋がります。

- バイカルチャー教育

母国語文化教育は生徒をしっかりサポートし、両方の文化圏での成功に導きます。

- 母国に住む家族や親戚との交流

母国語を正しく学習することで、子どもたちが親の出身国に住む家族や親戚と交流を続けていくことができます。

- 外国人である親の出身国についての知識

外国人である親の家族がどのように暮らしているか、また、その出身国の文化をよりよく理解することができます。

- スイス社会での順応と共存

母国語とその文化を自分のものと認識することで、スイス社会にスムーズに順応、共存できるようになり、また、異文化をもつ他者に対し、寛容と理解を示せるようになります。

- スイス現地校での学力向上

科目によっては、同じ学習内容を一般クラス、母国語文化教室の両方で並行して学ぶこともあり、バイリンガル教育が必然的に学力の向上につながります。

- 職業選択時の利点

2ヶ国語をしっかりとマスターすることで、スイス社会でも、母国でも職業選択、採用の幅が広がります。

- 母国への帰国準備

将来的に帰国することになれば、外国で母国語文化教育をうけた証明が、大多数の国で、非常に有利になります。

### 3 お勧めしたいこと

- 家庭内で母国語を話すように努めましょう。

- 母国語とスイスの公用語（独、仏等）を混ぜて話すことは避けましょう。

- 母国語とスイスの公用語、両方の言語で本を読ませるようにしましょう。

- お子さんが学校でどんなことを勉強しているか、定期的に、また、興味をもって尋ねることを習慣つけましょう。
- お子さんを母国語文化教室に通わせて、成長発達の様子をごらんになってください。
- 母国語文化教室の教師や、スイスの学校の担任教師と連絡をとって話し合ってみましょう。
- お子さんが通学する現地校の父兄会に積極的に参加しましょう。
- 現地校の主催する行事、母国語文化教室、同国人団体（日本語教室や日本人会など）の行事にも積極的に参加しましょう。
- 現地校の担任教師や学校側と話し合いを持つ際に、必要であれば、日本語教室の教師または、通訳を介することができます。

母国語文化教室全般に関するお問い合わせ

- Erziehungsdirektion des Kantons Bern  
Sulgeneckstasse 70, 3005 Bern  
Tel. 031 633 85 11 Fax 031 633 83 55  
E-Mail: annette.brunner@erz.be.ch, www.erz.be.ch/interkultur

2008年08月現在 ベルン州教育省

(日本語訳 早川)

ベルン日本語教室

《毎週水曜午後 ベルン市内の小学校で授業が行われます。》

授業料一回 ( 90分 ) Sfr.17》

代表 Diethelm 武藤 奈緒美

Bern Japanese School

Postfach 187 3000 Bern 7

Tel 031 301 9724 Fax 031 301 9764

E-mail bernnihongo@gmail.com

スイス国内の日本語学校案内は下記の海外子女教育財団ホームページをご覧ください。

<http://www.joes.or.jp/>